

2020年度

全国児童養護施設推薦入学試験要項

青 山 学 院 大 学
入 学 広 報 部 入 試 課

◇入学試験に関する問合せ先

青山学院大学 入学広報部入試課

所在地：〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

電話：03-3409-8627

時間：月～金曜日（祝日除く） 9：15～17：00

入学試験に関する情報は本学ウェブサイトでお知らせします。 <https://www.aoyama.ac.jp/>

◇Web出願システム操作・入学検定料支払い方法に関する問合せ先

※志願者本人がお問合せください。

電話：050-3786-5124

時間：10：00～18：00

◇UCAROに関する問合せ先 ※志願者本人がお問合せください。

電話：050-3786-5524

時間：10：00～18：00

個人情報の取り扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、①願書受付、②入学試験実施、③合格者発表、④入学手続きとこれに付随する業務を行うために利用します。また、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学の入学選抜の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に利用します。なお上記業務の一部について、青山学院大学より機密保持契約に基づいた業務委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）で行います。委託業務を遂行するために受託業者に対して必要な範囲で、お知らせいただいた個人情報を提供しますのであらかじめご了承ください。



青山学院大学のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

本学では、各学部・学科が求める人材を、さまざまな形式の入学試験を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・高等学校卒業相当の知識・技能
- ・高等学校卒業相当の知識に基づいて自ら思考し、判断し、表現する能力
- ・本学の特徴を理解し、大学における学びを追求し、社会のために役立てる意欲・関心・態度

各学部・学科のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

文学部

英米文学科

知識・技能

- ・高等学校で学習する国語、外国語、地理歴史、公民などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・英語圏の文学・語学・文化に興味・関心・好奇心を持ち、生活や文化・価値観・考え方の違う世界の人々との共生を通じて社会に貢献する意欲を持っている。

フランス文学科

知識・技能

- ・高等学校で学習する国語、外国語、地理歴史などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・上記の知識に基づいた問題解決能力を有している。
- ・文章を読んでその内容を的確に把握したうえで、それに対する自分の考えを秩序立てて表現することができる。

意欲・関心・態度

- ・フランスの言語、文学、文化などに関心を持ち、それらについてより深く学ぼうという意欲がある。

日本文学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・読解・分析・発表・討論を行うための日本語の高い理解・表現能力と情報や知識を総合的に捉える論理的思考力を有している。

意欲・関心・態度

- ・多様な文化に対して開かれた心を持ち、他者と協働して積極的に社会に貢献する意欲がある。

史学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・歴史学や考古学への関心を論理的に表現することができる。

意欲・関心・態度

- ・歴史学や考古学への関心を通じて、変化する世界の情勢や文化、人間と社会について理解しようとする意欲を有している。

比較芸術学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、芸術などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的かつ論理的に考察することができる。
- ・自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・芸術、人間、自然、文化にかかわる諸問題に深い関心を持ち、大学での学びを通じて、自らの感性を磨き、社会に貢献する意欲

- を有している。
- ・積極的に他者とかわり、対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。

教育人間科学部

教育学科

知識・技能

- ・国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・人間と社会について、論理的に思考・判断し、自らの考えを適切に表現することができる。

意欲・関心・態度

- ・人間の成長・発達・形成について深い関心を持ち、教育の問題を幅広い視野から探求し、教育学と隣接分野について学ぼうとする幅広い知的的好奇心と強い意欲を有している。

心理学科

知識・技能

- ・国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を論理的に考察し、自分の考えを的確に表現できる。

意欲・関心・態度

- ・人の心や社会問題に関する学問や実践に強い関心を持ち、専門的に探究する志を有している。
- ・多様化する現代社会に役立つ具体的な知恵と実践力を身につける意欲を有している。

経済学部

経済学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

現代経済デザイン学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

法学部

法学科

知識・技能

- ・論理的な思考力基礎となる数学、基礎的教養である日本史あるいは世界史を高等学校卒業相当のレベルで習得している。入学後、国際的に情報を収集または発信する能力に必要な語学力を身につけている。とりわけ英語は読む、書く、聞く、話すといった自己表現上の技能を高等学校卒業相当レベルで習得していることが望ましい。

思考力・判断力・表現力

- ・入学後講義や演習で、自らの主張を説得力ある適切な内容と論拠を持って表現することが求められるので、法学を学ぶ上で必要な日本語での文章表現力の基礎を習得している。

意欲・関心・態度

- ・法学あるいは政治学に関心を持っている。入学後、本学のスクール・モットーである「地の塩、世の光」を体現し、同時に「リーガルマインド」、論理的・合理的思考力と法的正義感を持って、社会的に妥当な結論を導ける「問題解決能力」を身につける意欲を有している。

経営学部

経営学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・宗教・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲がある。
- ・チームワークを重んじ、自分の知識・技能、思考力・判断力・表現力をチームの成果のために活用する意欲がある。

マーケティング学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・宗教・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲がある。
- ・チームワークを重んじ、自分の知識・技能、思考力・判断力・表現力をチームの成果のために活用する意欲がある。

国際政治経済学部

国際政治学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際政治学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際政治の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

国際経済学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際経済学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際経済の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

国際コミュニケーション学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際コミュニケーション学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際コミュニケーションの観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

総合文化政策学部

総合文化政策学科

知識・技能

- ・文化、芸術、政策科学、マネジメントに係る、広範な専門知識を修得するための高等学校卒業相当の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

・物事を多面的に、論理的に考察し、文化を創造し、その成果を的確に表現できる潜在能力を有している。

意欲・関心・態度

・総合文化政策学科における学びで修得したものを活かして、文化の創造と発展に寄与する意欲がある。

理工学部

物理・数理学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、とくに、数学、物理学の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、物理・数学および自然科学関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

化学・生命科学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、化学、物理学などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、化学と生命科学およびその関連学問分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

電気電子工学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、数学及び物理学の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、電気電子工学及び関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

機械創造工学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、力学の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、ものづくりに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

経営システム工学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、基本的な英語を使ってコミュニケーションできる能力がある。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

・学科の特徴を理解した上で、経営システム工学の専門分野のみならず、幅広い学問領域に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

情報テクノロジー学科

知識・技能

・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、情報技術の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、情報テクノロジーに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

社会情報学部

社会情報学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、「人間、社会、情報」などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、専門知識や専門スキルを活用して社会のために役立てる意欲がある。

地球社会共生学部

地球社会共生学科

知識・技能

- ・国語、数学、社会などの科目で培われた高等学校卒業相当の文献理解力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自己表現力、論理的思考力を有している。
- ・グローバルな諸課題について考え、判断して、自分の意見を表現できる力を有している。

意欲・関心・態度

- ・グローバルな諸課題に対し、強い好奇心・関心を有している。
- ・その問題を解決する方法を学びたいという探究心を有している。
- ・知識を得ることだけでなく、体験すること、行動することに意欲を有している。
- ・グローバル人材に必要な英語資格を目指して持続的に学習する意欲を有している。

コミュニティ人間科学部

コミュニティ人間科学科

知識・技能

- ・国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについての高等学校卒業相当の知識と、幅広い教養を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・地域社会の多様な状況を的確に把握できるよう、既成の発想にとらわれず、柔軟なものの方方や考え方ができる。

意欲・関心・態度

- ・社会の諸課題に関心を持ち、他の学生と協調しながら学修に励む積極性を身につける意欲と、さまざまな地域活動に積極的に取り組みようとする意思を有している。

障がいのある学生の受入れ方針

- ・受験予定者より障がいの事由で入学後の就学に関する事前相談があった場合は、学部学科および関係部署が連携のうえ、「学生支援に関する方針」に基づいた合理的配慮を行うことを説明し、その理解を得る。
- ・障がいの事由で受験者が入学試験時の特別配慮を希望した場合は、その事由に基づき、公平性、公正性、厳正性が担保されることを条件に、適正な配慮措置を行う。また、必要に応じて入学後においても配慮の継続がなされるよう、関係部署が配慮情報の共有および支援の連携を図る。
- ・入学試験の合否判定には、障がいを理由とした影響を及ぼさないものとする。

目 次

目次

1. 目的（趣旨）	1
2. 募集人員	1
3. 推薦人員	1
4. 出願資格	1
5. 出願書類	2
6. 選考方法	2
7. 入学検定料	2
8. 出願に関する注意事項（第一次審査・第二次審査共通）	2
9. 第一次審査出願について	3
10. 第一次審査出願受理および第一次審査受験番号について	6
11. 第一次審査合格発表	6
12. 第二次審査出願について	7
13. 第二次審査出願受理および第二次審査受験票について	8
14. 第二次審査試験日・試験会場	8
15. 第二次審査合格発表	9
16. 入学手続について	9
17. 学費等	9
18. 奨学金	9
19. 就学キャンパス	10

《問合せ先》

表紙裏面をご確認ください。

疾病・負傷や身体障がいのために、受験および修学上特別の配慮を必要とする者は、出願書類提出前に「受験特別措置申請書」を提出してください。

○「受験特別措置申請書」請求先：入学広報部入試課(03-3409-8627)

提出期限：出願締切日

1. 目的（趣旨）

本学のスクール・モットー「地の塩・世の光」に基づき、「社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国児童養護施設協議会」に加盟している児童養護施設（以下「加盟児童養護施設」という。）に入所している者で、大学への出願資格を有し、本学への進学を希望する者に高等教育の機会を提供するために、施設長（施設責任者）の推薦による推薦入学制度を行うものとする。

2. 募集人員

学部	学科	募集人員
文学部	英米文学科	募集学部合計で若干名
	フランス文学科	
	日本文学科	
	史学科	
	比較芸術学科	
教育人間科学部	教育学科	
	心理学科	
経済学部	経済学科	
	現代経済デザイン学科	
法学部	法学科	
経営学部	経営学科	
	マーケティング学科	
国際政治経済学部	国際政治学科	
	国際経済学科	
	国際コミュニケーション学科	
総合文化政策学部	総合文化政策学科	
理工学部	物理・数理学科	
	化学・生命科学科	
	電気電子工学科	
	機械創造工学科	
	経営システム工学科	
	情報テクノロジー学科	
社会情報学部	社会情報学科	
地球社会共生学部	地球社会共生学科	
コミュニティ人間科学部	コミュニティ人間科学科	

3. 推薦人員

加盟児童養護施設の施設長（施設責任者）が推薦できる人数は各施設1名とする。

4. 出願資格

(1)～(6)すべてに該当する者

- (1) 加盟児童養護施設に入所している者
- (2) 外国若しくは日本における学校教育の12年の課程を修了した者、または入学する年の3月までに修了見込の者、あるいは同等以上の資格があると本学が認めた者
- (3) 経済的な理由等により高等教育の修学が困難な者
- (4) 本学の建学の精神を理解し、本学を第一志望とする者
- (5) 大学の授業を受けるに足る能力を有している者
- (6) 高等学校の評定平均値が3.0以上の者

（ただし、経営学部経営学科、マーケティング学科を志願する者は、高等学校の評定平均値が4.0以上の者）

国外で卒業した場合はこれと同等以上の成績の者

5. 出願書類

海外において外国の教育課程に基づく高等学校を修了または修了見込みの者は、事前に入学広報部入試課までお問合せください。

鉛筆や消せるボールペンでの記入は不可とします。

一旦提出した書類は返還しません。

- (1) 学修計画書（所定用紙No.1）
- (2) 志望動機・理由書（所定用紙No.2）
- (3) 推薦書（所定用紙No.3を使用し、施設長（施設責任者）が作成し厳封したもの）
- (4) 調査書（高等学校長が作成し厳封したもの）

6. 選考方法

第一次審査 書類審査

第二次審査 面接（国際政治経済学部は、英語での質疑が一部含まれます。）

7. 入学検定料

免除

※ただし、出願に係る経費（郵送料等）、受験に係る経費（交通費、宿泊費等）は自己負担となります。

8. 出願に関する注意事項（第一次審査・第二次審査共通）

本学では、出願から入学手続まで受験者が利用するシステムを集約したサイト「UCARO（ウカロ）」を導入しています。出願にはUCAROへの会員登録（無料）が必須となり、インターネットを通じて会員登録のうえ、Web出願登録を行います。出願の際、以下を必ず確認してください。

・パソコンの動作環境

〈推奨ブラウザとバージョン〉

〔Windows〕 Microsoft Edge 最新バージョン／Internet Explorer 11.0 以上／Chrome 最新バージョン／
Firefox 最新バージョン

〔Mac OS〕 Safari 9.0 以上

・メールの設定

Web出願登録完了時に、登録されたメールアドレスにメールが送られます。「agu-adm@aoyamagakuin.jp」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定をしてください。メールが届かない場合は050-3786-5124にご連絡ください。

9. 第一次審査出願について

《注意事項》

- ・インターネットでの第一次審査 Web 出願システムによる出願登録だけでは出願完了となりません。必ず出願書類提出期間末日までに書類を簡易書留にて郵送してください。書類が提出期間末日までに本学に到着した時点で第一次審査出願完了となります。
- ・書類提出期間末日に簡易書留郵便で渋谷郵便局に到着し、配達時間が過ぎたために翌日に大学に配達されたものは有効とします。

- ・書類が提出期間末日までに整わない場合は、受理できません。
- ・第一次審査Web出願登録期間後は、入試種別・学部・学科は一切変更できません。
- ・第一次審査Web出願登録期間後は、出願者本人では個人情報（住所・氏名・生年月日等）の変更はできません。変更が生じた場合は、必ず入学広報部入試課へ連絡してください。
- ・第一次審査Web出願登録の際、デジタル写真（ファイル形式：JPEG）が必要です。デジタル写真を用意してからWeb出願登録してください。

(1) 第一次審査出願の日程

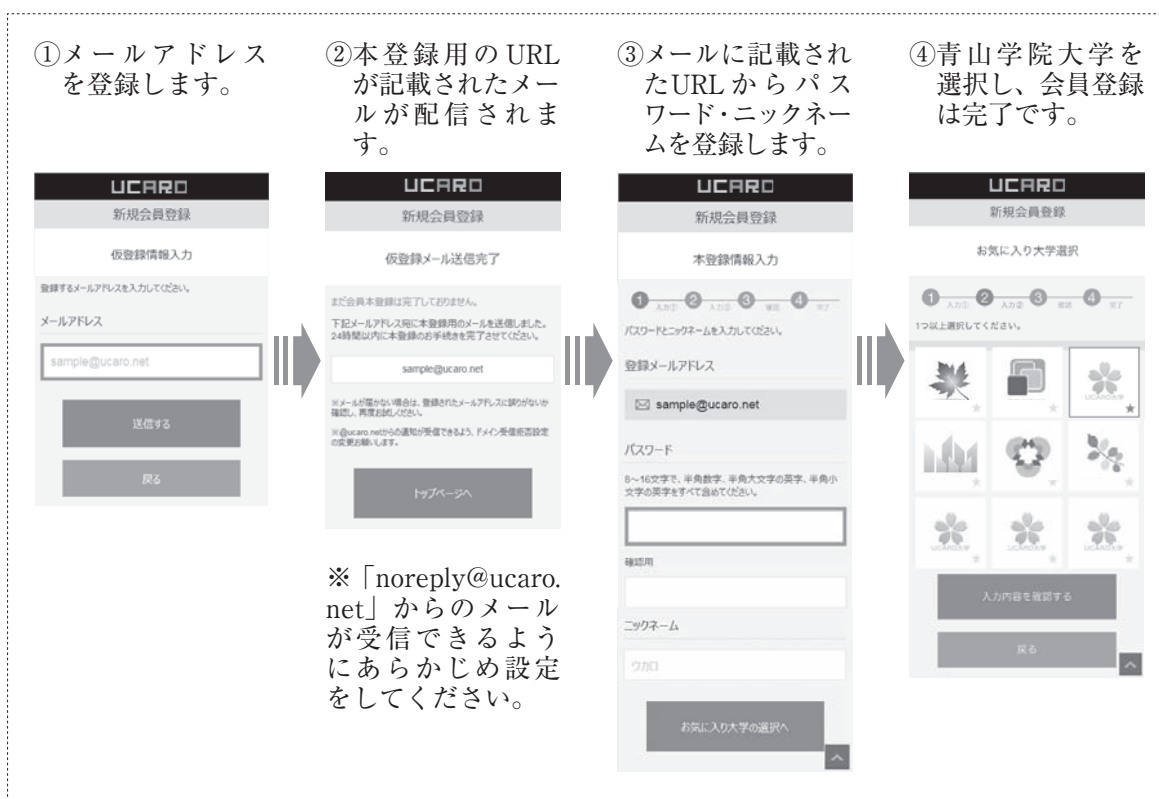
Web出願登録期間 2019年9月17日（火）～10月3日（木）23：59

書類提出期間 2019年9月30日（月）～10月3日（木）郵送必着

(2) 出願手順

①UCAROへ会員登録〈必須〉

<https://www.ucaro.net/>にスマートフォンまたはパソコンからアクセスし、会員登録のページから以下の手順で会員登録を行なってください。会員登録にはメールアドレスが必要です。



* UCAROへの会員登録はWeb出願登録期間より前に行うことができます。早めに会員登録することをお勧めします。

* 会員登録と合わせて、アカウント情報（氏名・住所等）を登録しておくことと本学のWeb出願登録時に個人情報入力の手間を省くことができます。

②Web出願システムへアクセス

Web出願登録期間内にUCAROにログインし、大学一覧の「出願する」から本学のWeb出願システムにアクセスしてください。または、本学ウェブサイト（<https://www.aoyama.ac.jp/>）よりWeb出願システムにアクセスすることも可能です。本学ウェブサイトからWeb出願システムにアクセスし、出願登録を行う場合は、UCAROのアカウント認証があります。

③Web出願システムより出願登録

入力画面に沿って入力、登録をしてください。

【第一次審査】

STEP1

Web出願システムアクセス時に、ログインキー（第一次審査）を入力
児童養護施設推薦ログインキー（第一次審査）：

STEP2

出願する第一次審査の入試種別（学部・学科等）を選択

STEP3

個人情報の入力

- ▶画面の案内に従って間違いのないように入力してください
- ▶住所・連絡先は、施設の情報を入力してください

STEP4

出願写真のアップロード

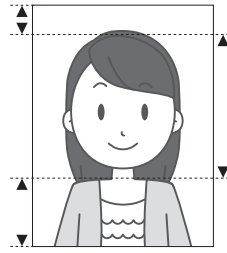
- ▶出願写真（ファイル形式：JPEG）は画面の案内に従ってアップロードしてください
- ※入学試験当日に出願写真と受験者本人を試験室で照合します
- ※入学後、出願写真は学生証に使用しますので、コントラストがはっきりしている写真をご用意ください

〈出願写真について〉

- ・高等学校の制服着用での写真は不可（入学後、出願写真は学生証に使用するため）
- ・出願時直前に撮影した本人のみが写った写真
- ・上半身、正面（焦点が合っているもの）、脱帽、背景無しの写真
- ・白黒・カラーどちらでも可、ただし不鮮明な写真および髪で目や輪郭が隠れている写真は不可
- ・画像に加工を施していないこと
- ・眼鏡着用の場合、レンズは無色透明に限る
- ※顔写真データは画面上でサイズを調整して登録することができますので、顔がはっきり映るよう適宜調整してください
- ※出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがあります

●受けできる写真例

- ・上部に隙間がある



- ・水平かつ正面を向いている
- ・顔の大きさが少なくとも3分の1以上ある
- ・両目の瞳が確認できる

- ・肩の一部が写っている
- ・体のラインが識別できる

●受けできない写真例

- ・メガネのフレームが目にかかっている
- ・フラッシュでメガネの一部が光っている
- ・背景色と同化して身体との境目がわかりにくい



髪やスマートフォン等の影がかかっている



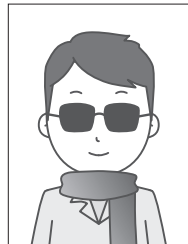
髪が目にかかっている



顔が近すぎる



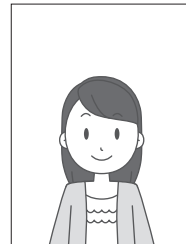
背景があるもの(カーテン、窓、影等が映っている)



マフラーやサングラスを着用している



どちらかの目がかくれている



顔が遠すぎる



正面を向いていない

STEP1

STEP4

が完了したら、第一次審査Web出願登録は完了です。出願番号が画面上に表示されますので、メモをするか、画面を印刷してください。

- ・出願番号は出願内容の確認等に必要です。また、出願番号は受験番号ではありません。
- ・Web出願登録が完了すると、登録されたメールアドレスにWeb出願登録完了メールが届きます。メールが届かない場合は「8. 出願に関する注意事項 (第一次審査・第二次審査共通)」を確認してください。

④出願書類を送付

出願書類（5. 出願書類）は郵送に限ります。市販の封筒（角2サイズ「240mm×332mm」に限る）に入れ、入学試験要項綴じ込みの出願用封筒貼付用紙を貼付し、簡易書留にて郵送してください。出願書類提出期間末日郵送必着を有効とします。

※出願書類到着確認のための電話でのお問合せはご遠慮ください。出願書類の「簡易書留」依頼時に、郵便局で受領する受領証に記載の「お問合せ番号」より、郵送の状況を確認することができます。詳細は日本郵便Webサイト（郵便追跡サービス）をご確認ください。

10. 第一次審査出願受理および第一次審査受験番号について

第一次審査の受験番号は、各自でUCAROにログインのうえ、メニューの「受験一覧」より確認してください。第一次審査の受験番号は、第一次審査合格発表期間初日の7日前より確認できます。

また、第一次審査受験番号確定をもって出願受理としますので、必ず第一次審査の受験番号を確認してください。

11. 第一次審査合格発表

(1) 合格発表期間

2019年10月21日（月）13：00～11月16日（土）23：59

(2) 合否照会とログインキー（第二次審査）

UCAROにログインのうえ、メニューの「受験一覧」より合否を確認してください。なお、第一次審査合格者にはログインキー（第二次審査）を発行します。第二次審査出願の際に必要となりますので、「合否照会」をクリックして必ず確認してください。

(3) 合否通知の発送

- ・合格発表期間初日に第一次審査合否通知を本人および施設長（施設責任者）へ速達にて郵送します。
- ・合格したにもかかわらず、合格発表期間初日から3日経過しても合格通知書が届かない場合は、入学広報部入試課に問合せてください。

(4) 注意事項

- ・合否について、UCAROにて各自で確認してください。大学への郵便・電話等での合否の問合せには応じません。
- ・選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。
- ・志願者数が募集人員に達しない場合も、試験の成績によっては、全員が合格になるとは限りません。

12. 第二次審査出願について

第一次審査出願同様、Web出願登録を行います。
なお、第一次審査合格者のみ対象となります。

(1) 第二次審査出願の日程

Web出願登録期間 2019年10月21日（月）13：00～11月12日（火）23：59

(2) 出願手順

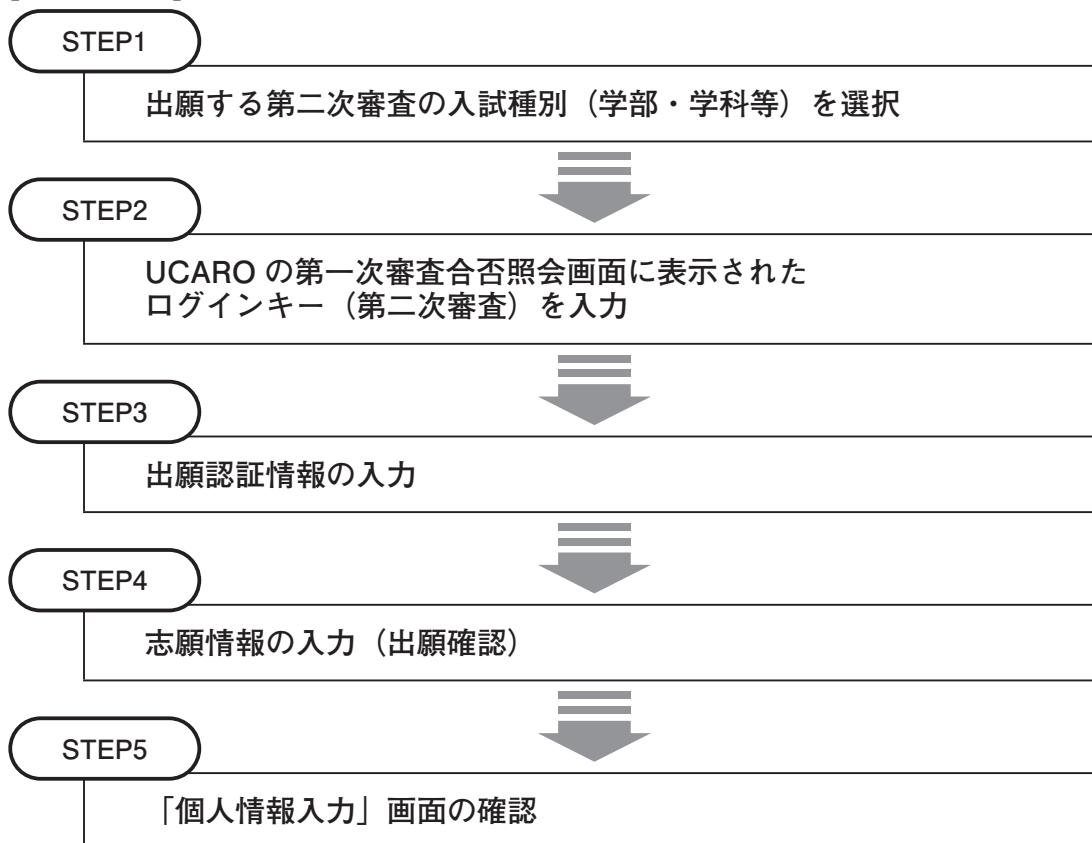
①Web出願システムへアクセス

Web出願登録期間内にUCAROにログインし、大学一覧の「出願する」から本学のWeb出願システムにアクセスしてください。または、本学ウェブサイト（<https://www.aoyama.ac.jp/>）よりWeb出願システムにアクセスすることも可能です。本学ウェブサイトからWeb出願システムにアクセスし、出願登録を行う場合は、UCAROのアカウント認証があります。

②Web出願システムより出願登録

入力画面に沿って入力、登録をしてください。

【第二次審査】



STEP1 ～ STEP5 が完了したら、第二次審査Web出願登録は完了です。出願番号が画面上に表示されますので、メモをするか、画面を印刷してください。

- ・ 出願番号は出願内容の確認等に必要です。また、出願番号は受験番号ではありません。
- ・ Web出願登録が完了すると、登録されたメールアドレスにWeb出願登録完了メールが届きます。メールが届かない場合は「8. 出願に関する注意事項（第一次審査・第二次審査共通）」を確認してください。

13. 第二次審査出願受理および第二次審査受験票について

本学から受験票は郵送しません。各自でUCAROにログインして受験票を印刷し、試験当日に持参してください。受験票は、試験日の2日前より印刷が可能です。スマートフォン等でのUCAROの画面提示での受験はできません。

また、第二次審査受験番号確定をもって出願受理としますので、受験番号が印字された受験票が印刷できることを必ず確認してください。

① 受験票の取得方法

UCAROにログインし、メニューにある受験一覧で受験票を印刷する試験を選択してください。「受験票・受験番号照会」の画面に進むと「受験票を印刷する」のボタンが画面上にありますので、クリックし、画面の案内に従って受験票を印刷してください。

※受験票は必ずA4サイズのコピー用紙で印刷してください。カラー・白黒は問いません。

不正行為の疑いを持たれぬよう、受験票への一切の書き込みを禁止します。

※受験票が出力できない等の場合は、050-3786-5524にご連絡ください。

② 受験票記載内容の確認

受験票を印刷し、記載内容について確認してください。

Web出願システムで登録した内容と受験票記載内容が異なっている場合は、入学広報部入試課へ連絡してください。

受験票 A面

- ・ 「カナ氏名」、「生年月日」、「性別」、「出身学校名・課程・学科・卒業（見込）年」について、記載内容に誤りがある場合は、入学広報部入試課へ連絡してください。
- ・ 受験番号と志願者数は一致しません。

14. 第二次審査試験日・試験会場

2019年11月16日（土） 出願する学部が所在するキャンパス（19. 就学キャンパス参照）

〈受験票サンプル〉

A4サイズで印刷し4ツ折にして持参してください。



※図はイメージであり、実際の画像とは異なります。

15. 第二次審査合格発表

(1) Webによる合格発表

発表方法：UCAROによる個別合否照会。各自UCAROにログインのうえ、メニューの「受験一覧」より確認してください。

発表期間：2019年11月29日（金）13：00～12月18日（水）23：59

(2) 合格通知書の発送

- ・合格発表期間初日に第二次審査合否通知を本人および施設長（施設責任者）へ速達にて郵送します。
- ・合格者には合格通知書と入学手続書類を施設長（施設責任者）へ速達にて郵送します。
- ・合格したにもかかわらず、合格発表期間初日から3日経過しても合格通知書が届かない場合は、入学広報部入試課に問合せてください。

(3) 注意事項

- ・合否について、UCAROにて各自で確認してください。大学への郵便・電話等での合否の問合せには応じません。
- ・選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。
- ・志願者数が募集人員に達しない場合も、試験の成績によっては、全員が合格になるとは限りません。

16. 入学手続について

(1) 入学手続書類提出締切日

2019年12月18日（水）郵送必着

(2) 注意事項

入学手続書類提出の他、UCAROによる手続情報の入力が必要となります。

詳細は、合格者へ送付する入学手続要項を参照してください。なお、原則として「施設長」が保証人となります。ここで言う保証人は連帯保証人の意味ではなく、入学者が学生生活を送っていくうえでいわば後見人の意味です。施設長宛に入学者の成績表や各種郵便物が送付されます。学費は免除ですので、学費等の請求書が送付されることはありません。

*保証人を施設長にするにあたって、施設長からの質問があれば、以下の連絡先にお問合せください。

青山学院大学 政策・企画部 政策・企画課 03-3409-9612

17. 学費等

学費（入学金、授業料、在籍基本料、施設設備料、教育活動料）、諸会費等（学友会費、後援会費、校友会費、学会費）は免除します。

18. 奨学金

本学には、全国児童養護施設推薦入学学生の勉学を支援するための奨学金制度があります。（月額10万円給付）

19. 就学キャンパス

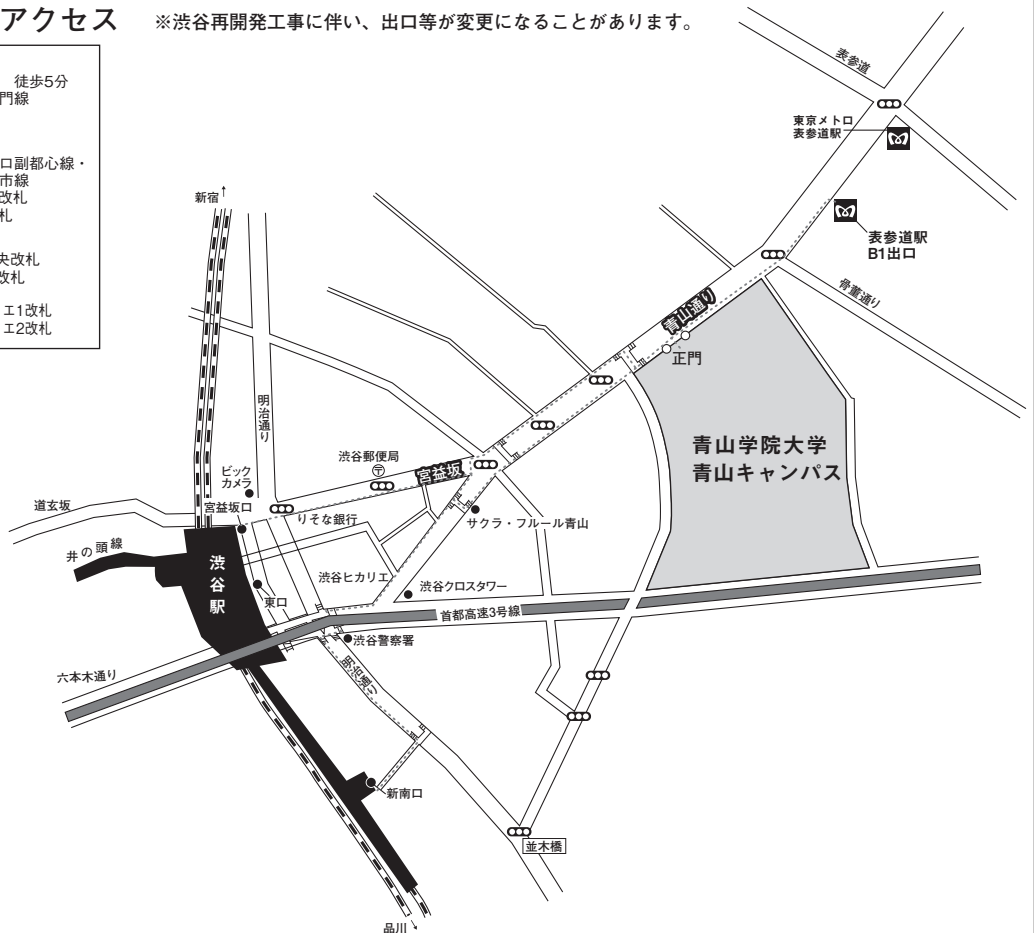
青山キャンパス 〒150-8366 東京都渋谷区4丁目4-25

文学部・教育人間科学部・経済学部・法学部・経営学部・国際政治経済学部・総合文化政策学部

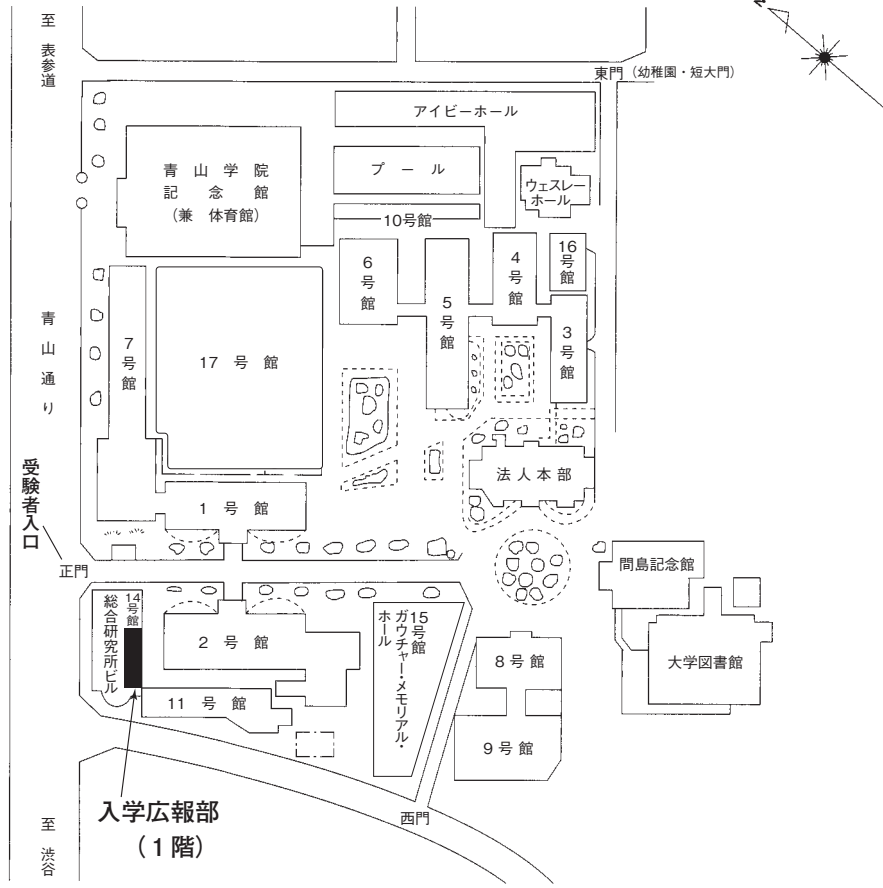
本学への交通アクセス

※渋谷再開発工事に伴い、出口等が変更になることがあります。

- [最寄駅からの案内]
- ◇東京メトロ表参道駅下車 徒歩5分
銀座線・千代田線・半蔵門線
 - ◇渋谷駅下車 徒歩10分
JR山手線・JR埼京線・
京王井の頭線・東京メトロ副都心線・
東急東横線・東急田園都市線
JR線 } JRハチ公改札
井の頭線 } JR中央改札
 - 田園都市線 } 宮益坂中央改札
副都心線 } 宮益坂東改札
東横線 }
 - 副都心線 } 渋谷ヒカリエ1改札
東横線 } 渋谷ヒカリエ2改札



建物配置図

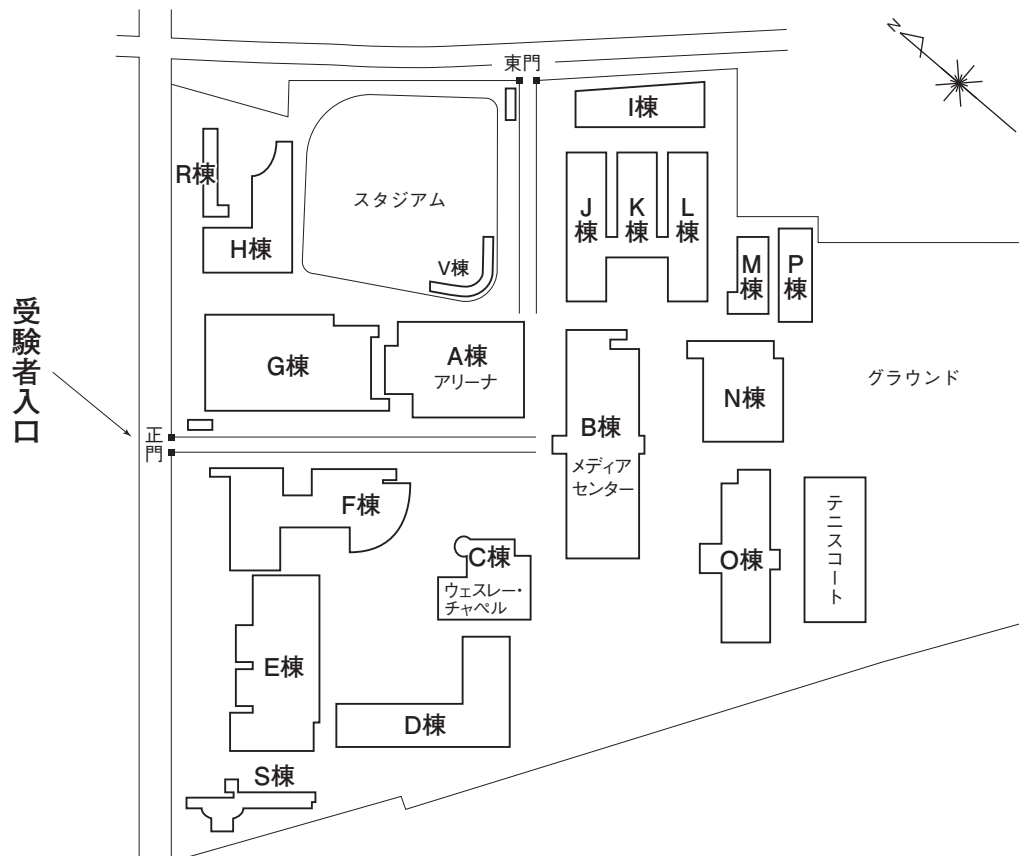


本学への交通アクセス

◇JR横浜線 淵野辺駅北口下車 徒歩7分



建物配置図



※入学試験日、正門は8時に開門します。

青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人ともに仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。